



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 ソーダニッカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8158 URL <http://www.sodanikka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長洲 崇彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部門長

(氏名) 安江 正人

TEL 03-3245-1803

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	23,064	3.9	254	32.4	356	36.2	228	10.6
29年3月期第1四半期	22,206	△7.9	191	△51.9	262	△45.7	206	△33.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 797百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △276百万円 (△138.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	9.16	—
29年3月期第1四半期	8.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	55,913	41.2	23,056	41.2	23,056	41.2
29年3月期	54,790	40.9	22,433	40.9	22,433	40.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 23,056百万円 29年3月期 22,433百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	4.4	480	3.3	560	1.4	350	△7.8	14.03
通期	99,000	7.1	1,190	10.8	1,350	6.2	880	3.3	35.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	25,168,000 株	29年3月期	25,168,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期1Q	226,110 株	29年3月期	226,110 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	24,941,890 株	29年3月期1Q	24,942,020 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に総じて緩やかな回復基調となりました。

当社グループに関係の深い化学工業界につきましても輸出や国内生産が堅調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中期経営計画「Go forward STAGE 1」の2年目に当たる事業年度として、事業領域・業種ごとにニーズを汲んだ提案営業を加速させるとともに、これまでと同じく中国・ASEAN地域における海外取引の拡大、環境関連ビジネスの強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高230億6千4百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益2億5千4百万円（同32.4%増）、経常利益3億5千6百万円（同36.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億2千8百万円（同10.6%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

## 【化学品事業】

無機薬品につきましては、主力商品のか性ソーダは市況の回復及び取扱数量の増加により増収となりました。その他の商品では塩酸及び過酸化水素は増収となりましたが、活性炭、塩素酸ソーダは減収となりました。有機薬品につきましては、メタノール及びエチレングリコールは増収となりましたが、高分子凝集剤は減収となりました。

この結果、化学品事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ4.0%増の165億7千1百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ6.5%増の5億2千1百万円となりました。

## 【機能材事業】

包装材料につきましては、ナイロンフィルム、複合フィルム、ポリプロピレンフィルムが増収となりましたが、医薬品向けアルミ箔が減収となりました。

合成樹脂につきましては、ポリエチレン樹脂及び接着剤が取扱数量の増加により増収となりました。

機器類につきましては、電気関連機器及び排水処理装置が大型案件の受注により増収となりましたが、機械器具設置工事及び包装関連機器は減収となりました。

この結果、機能材事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ4.0%増の58億6千4百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ8.0%減の1億6千1百万円となりました。

## 【その他事業】

その他事業につきましては、曹達日化商貿(上海)有限公司が減収となったことにより、売上高は前年同期に比べ2.0%減の6億2千8百万円となりましたが、モリス株式会社が増益となったこと等により、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ906.8%増の1千1百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 【財政状態の分析】

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ11億2千2百万円増加いたしました。

増減の主なものは資産の部では、現金及び預金が2億3百万円、投資有価証券が8億4千4百万円それぞれ増加いたしました。負債の部では、支払手形及び買掛金が6億7千1百万円増加いたしました。純資産の部では、その他有価証券評価差額金が5億8千7百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日付公表の数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,757	7,960
受取手形及び売掛金	30,645	30,703
商品及び製品	2,423	2,529
繰延税金資産	116	58
その他	322	317
貸倒引当金	△29	△29
流動資産合計	41,235	41,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	506	496
車両運搬具（純額）	9	11
土地	1,087	1,087
その他（純額）	158	148
有形固定資産合計	1,762	1,743
無形固定資産	56	51
投資その他の資産		
投資有価証券	11,003	11,848
その他	772	767
貸倒引当金	△40	△38
投資その他の資産合計	11,735	12,577
固定資産合計	13,555	14,373
資産合計	54,790	55,913

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,838	23,509
短期借入金	5,073	5,047
未払法人税等	223	78
賞与引当金	247	133
役員賞与引当金	18	7
その他	747	613
流動負債合計	29,148	29,389
固定負債		
繰延税金負債	1,457	1,705
再評価に係る繰延税金負債	194	194
退職給付に係る負債	1,006	1,019
長期預り保証金	530	530
その他	20	17
固定負債合計	3,209	3,468
負債合計	32,357	32,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,762	3,762
資本剰余金	3,130	3,130
利益剰余金	11,211	11,265
自己株式	△63	△63
株主資本合計	18,040	18,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,249	4,836
繰延ヘッジ損益	△1	△0
土地再評価差額金	148	148
為替換算調整勘定	68	47
退職給付に係る調整累計額	△71	△69
その他の包括利益累計額合計	4,392	4,961
純資産合計	22,433	23,056
負債純資産合計	54,790	55,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	22,206	23,064
売上原価	20,655	21,477
売上総利益	1,551	1,587
販売費及び一般管理費	1,359	1,332
営業利益	191	254
営業外収益		
受取利息及び配当金	85	102
その他	9	11
営業外収益合計	94	113
営業外費用		
支払利息	11	9
売上割引	1	1
その他	11	0
営業外費用合計	24	10
経常利益	262	356
特別利益		
負ののれん発生益	72	-
特別利益合計	72	-
特別損失		
段階取得に係る差損	23	-
特別損失合計	23	-
税金等調整前四半期純利益	311	356
法人税、住民税及び事業税	63	77
法人税等調整額	40	50
法人税等合計	104	128
四半期純利益	206	228
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	206	228



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	206	228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△432	587
繰延ヘッジ損益	△13	0
為替換算調整勘定	△39	△21
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	△483	568
四半期包括利益	△276	797
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△276	797
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	化学品 事業	機能材 事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	15,927	5,637	641	22,206	—	22,206
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	493	493	△ 493	—
計	15,927	5,637	1,135	22,700	△ 493	22,206
セグメント利益	489	175	1	666	△ 474	191

(注) 1. セグメント利益の調整額△474百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	化学品 事業	機能材 事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,571	5,864	628	23,064	—	23,064
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	514	514	△ 514	—
計	16,571	5,864	1,142	23,578	△ 514	23,064
セグメント利益	521	161	11	694	△ 440	254

(注) 1. セグメント利益の調整額△440百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。